学校番号	1205

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「書Ⅲ」　（光村図書）						
副教材等	自主教材プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

書道の創造的な活動を通して、生涯にわたり書を愛する心情と書の伝統文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな書の能力を高める。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

(1)　書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。

(2)　書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。

(3)　主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。	・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・古典臨書作品の制作	・臨書する古典の選定 ・古典の特徴を踏まえ表現方法を工夫し制作する	a:積極的に取り組み、技術の習得に努めている b： 古典の用筆を理解し表現できている c：古典の特徴を理解し、創造的に味わっている	ワークシート 提出作品	提出作品	観察 レポート
	・漢字工芸作品制作	・自作の語句及び詩文を選定し工芸作品に取り組む	a:積極的に取り組み、技術の習得に努めている b: 工芸作品の制作方法を理解し表現できている c:工芸作品の特徴を理解し、創造的に味わっている	ワークシート 提出作品	提出作品	観察 レポート
2学期	・漢字仮名交じりの書	・創作の手順に従い漢字仮名交じりの書で学んだ技法を生かして創作する ・創作参考作品を鑑賞し，感想を述べ合う ※墨の色や紙の種類についても考える	a:学習してきた漢字や仮名の典を背景に，作品制作の技術の習得につとめている b:さまざまな漢字や仮名古典の特徴を理解し、その美を感受しながら創造性豊かな表現の工夫をしている c：自己表現のための撰文や用具・用材の選択を適切に行っている	ワークシート 提出作品	提 出作品	観察 レポート
	・漢字仮名交じりの書工芸作品制作	・自作の語句を用いた工芸作品を制作する。	a:学習してきた漢字や仮名の典を背景に，作品制作の技術の習得につとめている b:さまざまな漢字や仮名古典の特徴を理解し、その美を感受しながら創造性豊かな表現の工夫をしている c：自己表現のための撰文や用具・用材の選択を適切に行っている	ワークシート 提 出 作品	提 出作品	観察 レポート
3学期	・実用書の学習	・日常的な文書の書式や文化を学ぶ	a:日常的な文書の技術の習得につとめている b: 日常的な文書の特徴を理解し、その美を感受しながら創造性豊かな表現の工夫をしている c： 主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。	ワークシート 提出作品	提出作品	観察 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度